## 交通安全対策部会

平成30年度小山警察署管内（小山、野木地区）の交通事故を見てみますと、人身事故408件（△32）、負傷者526人（△9）、65歳以上の事故当事者151人（△32）、負傷者86人（△9）、死亡事故は4件（△9）、死亡者4人（△10）となっております。

（　）内は前年比です。

（資料提供：小山警察署）

全てにおいて前年を下回ってはいますが、死亡事故においては4件共当事者に高齢者の方が絡んでおり、内2名の方が犠牲になっております。シルバー交通安全講習会に参加されている方、まだ参加した事が無いという方是非、今年も2回（8月小山警察署、9月小山市生活安心課）開催予定しておりますので、ご家族お友達お誘いの上、足を運んで頂きたいと思います。

部員一同お待ちしております。

部長　渡辺　一夫

## 施設管理運営事業部

当事業部は、当センターの管理運営の実務を担当しております。この四月で当センターも開館して七年を迎え、年間延べ9万人もの皆様にご利用頂ける施設となりました。これも皆様のご協力、ご支援のお陰と考えております。

そこで改めて当センターの利用方法についてご紹介します。

**①「自主講座団体」へ参加する方法**

現在、運動に、カルチャーにと57団体が毎月定期的に活動しており、その開催日時に見学し体験することが出来ます。

**②「一般団体」を登録し活動する方法**

6名以上の仲間と非営利のサークルを登録し、自ら活動することができます。

その他センターには、図書の配本所機能があり、ラウンジ、プレイルームで勉強や読書にご利用出来ます。また、図書カードでの貸出や返却（市内他館分も含む）が出来ます。

一方、施設ご利用の際に、施設を常に綺麗に、清潔に、気持ちよくご利用いただくために、全ての利用者の方々にゴミの持帰りを、また、各室利用者には備品の設置、後片付け、清掃などを実施頂いております。今後共、ご理解、ご協力の程お願い致します。

部長　髙見　民夫

# 第31回ゆめまちコミュニティ祭り

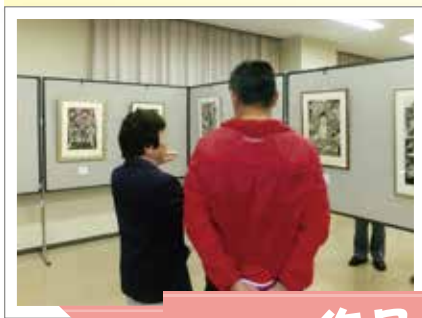
2018年10月20日(土)にゆめまちコミュニティ祭りを開催いたしました。当日は晴天に恵まれ多くの方に楽しんでいただけたことと思います。

残念なことに、今回は小・中学校の行事と日程が重なり、合唱や演奏を聴く事ができませんでした。

このため小学校の児童や保護者の方の参加が例年より少なく、お楽しみ広場の賑わいが減った気がします。

## お楽しみ広場

大久保市長挨拶



## 作品展示

## 舞台発表

## 活動実演・体験教室

## 県庁舎と宇都宮地方気象台見学

二月二十二日(金)にコミュニティ主催で、初の視察研修会が行われ、県庁と宇都宮地方気象台を見学しました。

参加者は、事務局員数名と抽選で選ばれた方の総勢40名でした。県庁では誰でも利用できる15階の展望ロビーでその眺望を堪能した他、県民の安全を守る「危機管理センター」を見学しました。

議場は見学出来ましたが、議会は傍聴できず残念でした。

ただ議長のご厚意で、希望者は議長室に入れていただけました。

次に行った宇都宮地方気象台は宇都宮市文化会館近くの国の合同庁舎6階にありました。

ここで県内の気象情報を収集し、予報や注意報などを発信しています。

コミュニティ事務局では、これからもこのような視察研修旅行を企画実行してゆきますので、楽しみにしていて下さい。

事務局　岸　一彦

## 一般県道大戦防・小山線　城南地区渋滞対策事業のお知らせ

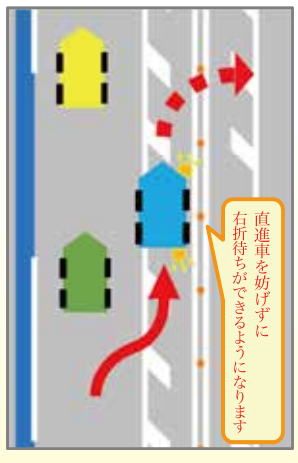
ゆめまち前の県道の渋滞対策として2017年7月に整備促進期成同盟会を設立し、市のご支援のもと、県に働きかけた結果、今年2月には測量が開始され、詳細設計後には、説明会が開かれる予定となりました。

主な渋滞対策は

＊店舗に入る車両が右折待ちできる右折緩衝体を設ける。

＊ただし、道路の幅は変更せず、路肩を拡幅し、自転車専用道路とする。

左記参照




対策後のイメージ図

**コミュニティは安全で安心な地域作りを目指します**